

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール（令和4年度）

認知症対応型共同生活介護

グループホーム むつみ

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人の理念である「人間尊重」を大切に、ユニットごとに更に具体的な理念を、玄関やホールなど目に付く場所に掲示し、全職員で共有している。地域の中で、その人らしく自立した日常生活が送れるように、日々のケアに意識し、実践している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一人として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方が集うふれあい交流食堂の取り組みや小学生の登校時の見守り活動参加を通して、地域住民との交流にも積極的に取り組んでいる。	職員)新型コロナウイルス感染拡大により、外部ボランティアの方との交流を控えていることや、遠足や買い物、散歩等で、地域とのつながりを持つことが十分に出来なかった。地元の活動や地域住民とのつながりがもてる機会をコロナ禍の中でもできる工夫を、今後検討していく。 委員)コロナ対策をしながらやる事はやっていると思う。コロナの影響は仕方ない。 委員)コロナに対して警戒する事は必要な事。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月ごとに、写真付きのお便りを作成し、入居者の生活やサービスの内容をわかりやく報告している。コロナ禍においては近隣の体育館を活用し運営推進会議を開催した。運営推進委員との意見交換や助言の内容を、職員間共有しサービスの向上に生かしている。	委員)運営推進会議を生かした取り組みで意見交換や助言があったと思うのですが、どういう意見を頂き、どういう形になったか。 職員)敬老会の長者番付表を大きくして入居者様に見えるようにしてはと意見を頂き、大きく引き伸ばし見やすい様に改良しました。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議に市長寿介護課職員、地域包括支援センター職員に参加して頂き、入居者の生活状況、諸活動、行事等の報告を行なっている。市での取り組み等の情報、助言を頂いている。	委員)市の職員も運営推進委員に参加させて頂く事で、どんなことをされているのか聞かせて頂き、風通しの良い形だと思います。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間以外は施錠をせず、入居者の生活リズムに添って過ごして頂いている。転倒のリスクのある方は、本人、ご家族に説明し、了承を得た上でセンサーを設	委員)取り組みの具体的な状況は。 職員)行動の把握をする為、センサーを使用している。(ご家族の了承を頂いている) 職員)集まった研修が出来ない為、身体拘	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・実際に医師の指示にて、身体拘束があった際に、どのような対応や取組みをしているかを記載されていると、より正確に評価できるのではないのでしょうか。

				置している。「身体拘束をしないケア」の実践に向けた職員研修を年2回開催し、職員の理解とケアの向上を図っている。	束をしないマニュアル、職員研修もホームページ上で、動画配信し全職員受講している。委員)身体拘束を行ってはいけないという視点を全職員にしっかりと周知させてほしい。職員)マニュアル等を活用し全職員に向けた研修を行い身体拘束について理解を深めて行きます。また、やむなく身体拘束を行う場合の注意事項や記録は正確に行って行くようにします。		・「身体拘束をしないケア」の実践に向けた職員研修を行い、職員の理解とケアの向上を図っているということでは出来ていると思う。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全職員が年に2回の虐待アンケートを記入し、考える機会を持ち、虐待防止の徹底に努めている。月1回、ユニットの処遇会議において、不適切なケアが無いよう統一を図っている。全体職員研修、施設外の研修の参加で高齢者虐待の理解、防止への教育を受けている。	職員)虐待アンケートで意識付けになっている。研修、委員会で話し合う。委員)相手の気持ちになる。言葉づかいは難しい。相手の受け取り方で誤解も招く。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員向けの虐待防止のアンケートは職員の虐待への意識、虐待防止に役立つツールであると思うため、今後も継続して実施してほしいです。 ・施設内だけでなく自宅での虐待を見過ごす事のないよう、アンケートの実施や職員研修、施設外の研修参加で虐待防止に十分に出来ていると思う
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見制度の対象となられる利用者が1名おられ、行政と連携を図りながら支援している。制度については入居時に家族への説明を行なっている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時は、重要事項説明書を基に、サービス内容や利用料金等を文書と口頭で具体的に説明し、理解して頂いた上で契約を行なっている。解約は、1ヶ月以上の長期入院や医療的な治療が必要な場合が多く、医療機関と連携をとり、家族の不安削減に取り組んでいる。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族への連絡の際には、近況報告と意見、要望をお尋ねしている。ご家族満足度アンケートを行ない、本人や家族の意見や要望、苦情などを引き出す取り組みを行なっている。運営推進会議でも意見や要望を聞く機会を設け、運営に反映させている。	職員)生活のお知らせや電話連絡など細かに報告している。委員)生活のお知らせや、むつみ便りでもよくわかります。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人、家族にお聞きした意向について、講評されていないようなので、ホームページや掲示などを行なってはどうでしょうか。 ・利用者、ご家族への近況報告や意見、要望を伺い、満足度アンケートを実施し利用者本人や家族の意見や要望、苦情など、引き出す取り組みも行っている。、そのことからご家族の運営の理解等もほぼ得られていると思う。

10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の処遇会議や、年に1回管理者との個別面談を行ない、職務希望や自己申告書を提出してもらい意見や提案を聞く機会を設けている。法人全体の運営に関する事項は毎月の運営会議に各部署の代表が参加し反映に繋げている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	就業規則、給与規定を整備し、職員の個々の努力や勤務実績により、正規職員への登用を図る等、キャリアパス構築に向けた取り組みを行なっている。就労環境改善に関する部会の中で、適正化に向けた取り組みを行なっている。メンタルヘルス担当者を定め、仕事に対する悩みや相談に対してすぐに対応できる体制作りに取り組んでいる。	職員)メンタルヘルスは各職員携帯電話で回答し、結果が届く。また、ハビネスシートという面談シートを活用し、個別面談を毎年行っている。就労環境改善部会があり、30分以内退社に向けて業務効率化もはかっている。委員)外部に相談できるカウンセラー制度があり、話を聞いてくれる必要がある。委員)良い人材確保。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定時退社できる取り組みや、偏っている仕事の分担、効率的な仕事への取り組みなどがされており、働きやすい職場環境作りに努力されていると感じました。 ・高齢者介護の仕事は、傍から見てみると、すごくきつい仕事だと思う。職員同士が働きやすく、やりがいをもって、希望のもてる環境であって欲しい。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全体研修、新人職員研修、理念塾や、施設外の研修、講習会へのオンライン参加等、研修に参加する機会も多く確保されており、職員の資質向上、サービス向上を目指している。	職員)研修(オンラインもあり)、出張復命書は施設全体の分を綴っており職員が全員読めるようになっている。 委員)研修は十分ではないか。よくやっていると思う。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員研修については、研修一覧を拝見したところ、非常に多くの研修に、多くの職員が参加されているため、十分に出来ていると評価しました。 ・働きながら研修や講習会に出席する事は大変だと思うが仕事に対するやりがい、利用者様のより良い介護のために努力をお願いしたい。 ・コロナで十分な研修が出来ていないが、今後今後参加できることに期待したい。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市内のグループホームや県協議会へのオンラインでの参加をし、他施設の職員と交流する機会を持ち、サービスの質の向上に努めている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯物たたみやおやつ作り等の家事の参加、季節の行事などを一緒に行う中で、協力し支え合う関係を築き、信頼関係を築いている。大切な存在である事を感謝の言葉で伝えている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>新型コロナウイルス感染予防の為、買い物やドライブ等の外出やデイサービスの友人のところを訪問する機会が減少したが、予防策を徹底した上で、自宅訪問、法事、遠足、買い物、散策等にお連れし、関係が途切れない様に努めている。</p>	<p>委員)どんな取り組みがありましたか。</p> <p>職員)子供様がお亡くなりになられたご利用者様を外出の許可を得て密の時間を避けてお悔やみにお連れしました。</p> <p>とくし丸(移動販売車)が来園し、ご自分で品物を選びからお金の支払いを行う買い物支援もさせて頂いており、とても喜んでおられます。</p> <p>委員)施設から電話をかけてもらい、母から電話が来ます。声も高く、心より笑っている姿が思いうかびます。これからも家族とのつながりを宜しく願います。</p>		
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>日々の生活の中で自己決定を意識しご本人に決めて頂けるように心掛けています。対話の中でご本人の希望、ご家族にもお好きな物や入居前の様子をお聞きするようにしています。自己決定が難しい入居者に対しても生活歴の聞き取りから見えた意向を暮らしに反映させています。</p>			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>ご家族参加のカンファレンスが出来ない為、電話にてご希望をお聞きしています。ご本人にも日々の生活で希望などお聞きし、どのような生活を望んでおられるか把握するように努めている。</p>	<p>職員)園の理念、個人個人の思いを大切にし、職員一同頑張りたいと思っています。</p> <p>委員)どのような希望がありますか。</p> <p>職員)自宅に帰りたいとの希望が聞かれます。ご家族は今のままで良いと言われますが希望を引き出せるようにしています。</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・家族や本人に、希望など聞きながら丁寧に説明して努力されている。 ・本人の意欲を引き出す工夫、援助ができています。 ・コロナ禍であっても、本人や家族からの意向を工夫しながら把握しようとする努力がうかがえます。今後も本人の残存機能を十分に活かした計画作成などを期待します。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>健康状態、食事、水分の摂取状況、排泄、入浴等の生活状況について確実に記入し、ケアプランに基づく実践状況や様子を記入している。月末にモニタリングチャートを記入し見直しをしている。</p>	<p>職員)生活のお知らせの中でケアプランの実施状況などお知らせしている。モニタリングも月末に見直しを行なっている。</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の様子などを、個別記録などに記録して職員間で情報を共有し、また、月末に見直しなどされ十分に出来ていると思われます。入居者に寄り添う状況がうかがえる。 ・個々の記録も一目瞭然で、良くなされていた。

19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われな い、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り 組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの影響もあり出来ていない が、必要に応じて検討し対応した。 ターミナルケアの入居者には、ご家族に 感染対策をお願いしながら、最期をご家 族と迎えて頂ける様に取り組み行った。	職員)グループホームむつみは、併設の特 別養護老人ホームやデイサービスセンターの 機能を一部活用しながら支援する仕組みが あり、生け花や機能訓練、シアター、カラオケ 等の活用がコロナ禍でも、入居者のニーズに 沿った取り組みができるようにしていきたい。 委員)茶飲ん場や地域の方との交流は地元 とのつながりが深まります。希望する方が増 えると思います		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を 把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全 で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援 している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの影響もあり、施設外へお 連れする機会が持てなかったが、地域包 括支援センターから勧められた、ご当 地ラジオ体操に参加している。	職員)地域包括支援センターが勧めしてくれ た、ご当地ラジオ体操を続けています。 職員)意欲がわいてきますね。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、 納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係 を築きながら、適切な医療を受けられるように 支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にご本人、ご家族の意向を確認し た上でかかりつけ医療機関を決定してい る。回診、定期受診、異変時は、速やか に受診にお連れできるように支援してい る。ターミナル期においては、訪問看護 ステーションとの連携を図りながら取り組 んでいる。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるよ うに、また、できるだけ早期に退院できるよう に、病院関係者との情報交換や相談に努め ている。あるいは、そうした場合に備えて病院 関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時コロナ禍でお見舞いに伺う事が 出来ない為、地域連携室に状態を聞き、 ご家族とも連絡を取り状況をお聞きして いる。退院前は、病院にて調整会議に参 加し情報を収集している。	委員)調整会議には参加できていますか。 職員)人数制限はありますが出来ています。 書面での連絡もあります。 委員)面会は無理なのですね。 職員)ご家族が遠くにおられる方は職員が地 域連携室と連絡を取り状態を聞くようにしてい ます。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者が入院されても、入院機関との情報 共有など十分に入居者に寄り添う事が出来 ていると思います。 ・コロナ禍の中、情報をふまえ家族との連携 も良く取れている。 ・家族等いない方についても、連携室とのや り取りを密に行う事で、医療機関との関係も 良好に保たれ、利用者も安心して療養出来 ると思われまます。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、 早い段階から本人・家族等と話し合いを行 い、事業所でできることを十分に説明しながら 方針を共有し、地域の関係者と共にチームで 支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末ケアは入居時にご家族に意向を 確認している。6ヶ月ごとのカンファレンス 時も事前意思確認書を作成している。ター ミナル期に入られた時点で主治医、看 護師、家族、職員間で話し合いを持ち、 ご家族の意向を確認し終末期に向けた 方針を共有し支援に取り組んでいる。	委員)意思確認書は6ヶ月ごとにとられていま すか。 職員)カンファレンス時に確認させて頂いてい る。 職員)終末期の面会もコロナ過でも外から直 接入って頂ける様にしている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・家族でも出来ない重度化した入居者に寄り 添い終末ケアなど、家族以上に介護をされ ていると思います。 ・専用の出入り口や通路を確保する事で、い つでも会いに来られる環境を整えてあり、併 設施設の看護師も協力体制にあることから、 本人や家族も安心して終末期を迎える事が でき、十分な支援といえます。

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時や事故発生時、感染時のマニュアルが整備されており職員の周知を図っている。コロナ禍で全体研修が出来ない時は、マニュアルを活用し周知徹底を図り、各ユニットで勉強会を実施している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で地域住民の方の参加は出来ていないが、併設する特養と野尻分遣所参加による日中と夜間の総合防災訓練を年2回実施している。特養と合同で避難経路、避難場所の確認、点呼の仕方等定期的に行なっている。	職員)併設している特養と一緒に、日中と夜間帯とで、総合防災訓練を定期的に行なっています。確実に素早く対応、点呼の際の工夫として、ご利用者にタスキをかけて、本数で人数の確認をするやり方を現在としています。避難場所は1号館の裏庭、2号館の正面玄関前を確保しています。 職員)職員連絡網も、一番遠い職員が連絡役となり、近い職員からすぐに駆け付けられるようにしている。 職員)防災無線の聞こえる範囲に制限がある為検討して頂きたい。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・施設と地元消防団や地域住民が参加して避難訓練などされ、また職員間の連絡網もあり、避難場所なども確保され努力されている。 ・タスキの確認は良い考えです。 ・地域住民への誘導の有り方、施設の構造を知って頂く。 ・コロナ禍で地域住民の参加が難しい中、職員が住民役となり訓練を行うことで、あらたな問題や課題なども見えてくると思います。地域住民に施設全体の構造を知ってもらうことが大事という意見については同感です。
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人一人を尊重し、尊厳を持ちながら接するようにしている。介助時は羞恥心に配慮したケアにも心掛けている。個人情報記録物は他者の目が届かない所で保管・管理している。定期職員会議の中でプライバシーの確保について職員間意識統一を図っている。	委員)トイレの付き添いはどうしていますか。 職員)個室トイレはアコーディオンカーテンを使用している。共同トイレは引き戸を使用し、見守りは必要に応じて行なっている。ドア越しに待機して見守りをしている。 委員)記録保管はどう行っている 職員)事務所内、収納棚に保管している。 委員)お風呂でのプライバシーは。 職員)入居されたばかりの方は異性介助を嫌がられる方もいるので、その都度対応している。回数をこなすし少しずつ慣れて頂ける様にしている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・個人情報の管理に関しては、注意して管理されているようです。外部評価の「記述」の中に、『他者の目が届かない所』と表現されていますが、もう少し具体的に(管理されている)内容を示されてみてはどうかと思いました。 ・個人情報は事務所の扉の付いた棚に保管したり、排泄時は、ドア越しにて待機したり、入浴時も職員が男女で入居者に応じた対応をするなどは、配慮されている為十分に出来ているでいいと思いました。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	24時間の過ごし方の聞き取りを行い、利用者の希望やペースに合わせて起床・就寝時間、入浴、排泄を行なっている。新型コロナウイルス感染予防対策の為、外出等は控えて頂いている。出来る			

				範囲で散歩や趣味活動、理美容師に散髪や希望があれば、髪染めも実施している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	園内の畑で育てている野菜などを、利用者と一緒に収穫するなどして、少しでも季節感を感じて頂ける様にしている。食欲がない時は、本人様の希望に沿ったものを提供するなど対応している。	委員)食事形態については職員)1号館(常食1名、刻み6名、ミキサー食2名)その方の好みにあったものを提供している。(甘いものやジュース等)	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者ごとに体調管理等に気を配り、食事でも普通食、刻み、ミキサー食等、対応が出来ていると思う。 ・季節に応じた野菜などを作られており、また、収穫祭では職員が利用者と一緒に収穫するなど、利用者が季節を感じられるように取り組まれている事は良いことだと思います。 ・水分量や服薬の管理を利用者ごとに、まとめている事は良いことだと思います。今までされているように記入漏れや間違いが出ない様、これから各職員で注意して記入して下さい。 ・園内で野菜の栽培を行い、職員と一緒に収穫や調理を行なう環境が出来ており食事を楽しむ環境が出来ている。また、好きな飲み物や食べ物を提供するなど対応も行っている為十分に出来ていると思う。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の食事水分量や排泄の記録をして職員が把握できるようにしている。食事形態も、利用者一人一人に合わせたものを提供している。食事摂取量が少ない時は、入居者の好みの物や栄養補助食品を提供するなどしている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人一人に合わせて口腔ケアを行う事で清潔保持に努めている。自分で義歯洗浄やうがいが出来ない方は職員が介助にて義歯洗浄消毒、口腔内清拭を行ない、清潔保持に努めている。月に一度は歯科医による口腔ケア指導を受けている。	委員)受診先は小林ですか。 職員)野尻中央歯科に受診している。 委員)口腔ケアの具体的な例は。 職員)義歯を外してもらい、うがいをして頂くように言葉を掛ける。歯を自分で磨けない方は、その都度歯間ブラシ、歯ブラシを使用しお手伝いさせて頂く。寝たきりの方はハイガーゼを使い拭き上げ口腔内保湿液も使用している。 委員)口腔ケアを拒否される方はいますか	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者ごとに口腔ケアを行い、歯科医による指導をされており素晴らしいことだと思う。 ・義歯を外す事を拒む人の対応については時間をかけて本人に納得した上で取外したり、歯間ブラシや、うがいなどを一人ひとりの状況に合わせて支援されています。 ・毎食後入居者に応じた口腔ケアを行っており、定期的な口腔ケアの指導を行う事で清潔保持に努めている為、十分にできていると思

					職員)います。時間を置いてから再度言葉掛けをおこなっています。		う。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎日、排泄チェックを記録し、個々の排泄パターンを把握し、その方に合わせた排泄介助が行なえている。日中は可能な限りトイレでの排泄を声掛けし、お連れする事ができている。排便が見られない場合は、その都度トイレ誘導や腹部マッサージを行い、朝食時にきな粉牛乳を提供するなどして出来るだけ下剤に頼らない様に行なっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・排泄チェック表を利用者ごとに作成され、自立に向けた支援等を行なっており、対応が良いと思う。 ・排泄チェックを時間ごとに行い、利用者の状況を一人ひとり把握されているようです。また、出来るだけトイレで排泄するよう職員で取り組まれている説明がありました。素人の私でもわかりやすく説明をされていました。 ・排泄チェック表を活用し可能な限り、トイレでの排泄を行なっている。また便秘時は腹部マッサージや牛乳などを提供し下剤に頼らずに排便コントロールを行なっている為、十分出来ていると思う。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の希望に合わせて入浴を実施している。機械浴を使用して安全に入浴が行なえている。入浴が出来ない方は、タオルをかけて掛け湯やシャワー浴、足湯を行なっている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の状態や疲れなど状況に応じて声掛けを行ない、休んで頂いている。お部屋は、空調管理や寝具調整、照明の調節などの環境整備を行い、安心して睡眠がとれる様にしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全職員で服薬の情報(内服内容や副作用)を理解して、医師の指示通りに服薬介助を行なっている。利用者に何か変化があった際は、速やかに看護師やかかり付け医に報告を行い、処方調整をしている。	<p>委員)薬の管理はどうしていますか。</p> <p>職員)一人一人のお薬カレンダーを用意し、カゴと布カバーを使用して事務所内にて保管しています。</p> <p>委員)薬の内容について理解していますか。</p> <p>研修はしていますか。</p> <p>職員)看護と一緒に確認をしたりして学習しています。以前は薬剤師による講習もあったがコロナ禍により実施できていない。</p>	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の指示通りに服薬介助を行い、毎食ごとに2人でされており、間違いのない様に対応されており良いと思う。 ・全職員が服薬の情報について独自で学習し、理解されているとの事でした。コロナ感染拡大防止のために職員研修も少なかったと思いますが、コロナ感染状況が落ちついたら、職員研修の中に「服薬」についての研修を計画されてはどうかと思いました。 ・個別の薬情の一覧表を作成し職員が内容

							や副作用について理解しており、服薬チェック表を活用し誤薬がないようにしている為、十分できていると思う。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が自宅で続けて楽しんでいた事を続けられる様に支援している。お膳拭きやタオルたたみを、無理のない範囲でお手伝いをして頂いている。利用者の出来る事や好きな事に合わせて気分転換が図れるようにしている。誕生会には手作りのケーキをお出ししている。	職員)一人一役をお願いして、日めくりカレンダーめくりや、お膳拭き、洗濯物たたみ、献立お品書き等をして頂いている。 委員)男性利用者への役割はどうしていますか。 職員)食事の献立を、ボードに書いて頂いています。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染予防対策として外出や買い物は控えている。外出の代わりに散歩や畑の収穫にお連れして少し、でも季節感を感じて頂ける様にしている。	職員)新型コロナ感染拡大にて、従来のような外出支援が実施できていない現状にある。コロナ禍の中でも感染の可能性の少ない、墓参りや自宅への帰省、懐かしい場所への訪問などできることを検討していく。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	少額を管理している方は日用品や嗜好品の購入をされている。お金の管理が難しい方は事務所で管理をして、購入の際は一旦、立て替えるなどしているが、新型コロナウイルス感染予防対策の為に、買い物を控えている現状である。	委員)とくし丸でのお買い物支援は、お金の所持や使う個人さんのお金はいくらまで決められていますか。 職員)決めてはいません。本人様の事務所預かり金より、1000円を預かり、支払った分を精算しています。		
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いつでも電話の使用は可能であり、新型コロナウイルス感染拡大により、お会い出来なかったご家族や友人へ電話する支援を行なっている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が過ごされるホールには、花壇から採ってこられた花を飾り、天候に合わせて、気温や湿度に注意しながら空調調節をしている。冬の時期は、ホールやお部屋に加湿器を設置して、適度な湿度を保っている。	委員)飾りはに入居者様にして頂きますか。 職員)職員と一緒にいる場合もありますが、自分で出来る方にはして頂いています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・建物内部は、新しくリフォームされ安全で自立した生活が送れる様工夫されていて良いと思う。 ・共有空間については、職員が利用者と一緒に季節の花々の花飾りをするなど共同で作業をされる様子が伺えました。季節の花々を使う事で、ご利用者が季節を感じる事に取り組まれているようです。また、重度の方にも声掛けをされているとの事でしたので、これからも継続して行って下さい。 ・ホールに花を飾ったり、季節や天候に合わ

							せて温度や湿度の調整を行い入居者が不快にならない様に配慮している。一人で過ごしたい入居者へ自室と別に本人の居場所となる空間作りがあると良いと思うが、ほぼ出来ていると思う。
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で希望に添った外出は出来ていないが、施設内の庭など散策に行き、季節を感じる事が出来た。畑にさつまい芋を植え収穫も出来た。	職員)新型コロナ感染拡大により、入居者の暮らしの意向にそった支援が十分にできたとはいえない現状であり、コロナ禍の中で、私たちができる支援について工夫していきたい。		
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が家族の名前や職歴、生活歴、趣味、好きな事等を把握し会話の中に取り入れている。			
42	本人主体の暮らし	本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎朝バイタル測定を行ない、体調が悪い時は、医療機関を受診している。事故の無いように動線の確保、センサー、鈴、コール等を使用して安全な生活が送れるようにしている。	職員)杖の位置、置き場所は固定されていますか。 職員)ご自分で座られる椅子に筒を固定して使用していました。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・利用者それぞれに、目配り、気配りでの対応が良く出来ていると思う。 ・センサーコール使用に関しては、家族の許可を得て使用されているとの事でしたので、家族の方との情報共有はこれからも続けて下さい。 ・杖の置き場所等、利用者の方が怪我をしない様に、また、本人が探さないよう職員間で連携している様子が伺えました。今までの様に職員間で連携して支援して下さい。 ・毎日バイタル測定を行い、体調変化を観察しており、体調が悪い時には病院受診をするなど対応を行なっている。また、環境整備を行い転倒防止の為にセンサーの活用をすることで、安全な生活が送れるようにしている為十分できていると思う。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時間やお昼寝、就寝時間等聞いて対応している。お茶の時間、飲み物、お菓子もお聞きしている。余暇活動の参加も希望を聞いている。			

44		<p>本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>自宅で使っていたタンスや、布団、枕、食器など持ち込んでいただいている。家族の写真や若い頃の写真も飾っている。</p>	<p>委員)ペットの持ち込みは可能ですか。 職員)事例はありませんが、猫を施設全体で飼っています。むつみにもきています。入居者の方の癒しにつながっています。 委員)持って来ては困るものがありますか。 職員)特にはありません。</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>・自宅で使っていた物を持ち込み、家にいる時と変わらない気持ちでの生活が出来ていると思いました。 ・家族の写真(孫やひ孫)をたくさん飾ってあり、喜んでおられて良いと思う。 ・利用者が安心して生活できるよう、利用者が持参してくるものは拒まないように対応されています。 動物好きな利用者の対応として猫を飼い、安らぎを作る事は好感が持てました。 ・自宅で使用されていたタンスや布団や写真等を持ち込んでおり出来るだけ自宅に近い環境に努めている。コロナが終息した際はなじみの場所に行けるようにしてほしい。ほぼ出来ていると思う。</p>
45		<p>本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>コロナウイルス感染防止の為自分の意思、希望に添って自宅や外出に行くことが出来ていない。家族参加の行事は中止になったが、行事は開催し楽しむことが出来ている。</p>	<p>職員)自宅の庭の草木を気にされているご利用者など、職員が付き添い、お連れしています。</p>		
46		<p>本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>入居時にお聞きした趣味や職歴、興味のある事を役割としてすることが出来ている。わからない時や出来ない時には、声を掛けたり、手助けしている。</p>			
47	<p>本人が持つ力の活用</p>	<p>本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>自室で過ごしたり、ホールで過ごしたりと自由に過ごせる空間がある。余暇活動で運動や、工作、音楽等活動も出来ている。</p>	<p>職員)お一人お一人に役割を持って頂き毎日の日課として頂いている。</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>・自由に過ごせる空間、余暇活動で運動・工作・音楽活動なども出来て、十分な計画がなされている。 ・利用者ごとに、余暇活動(タオルたたみ、日めくりカレンダー等)を通してコミュニケーションが出来ていると思う。 ・施設内で地域と同じ社会資源である「ご近所体操」にも取り組まれており、地域性を考慮されていると感じました。 ・入居者一人一人が自由に過ごされており運動や余暇活動を行う事で活動の場面見られます。個別の活動場面が増えると良いです。ほぼ出来ていると思う。</p>

48		<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>コロナ感染防止の為、地域の方との交流は出来ていないが、地区の文化祭に作品を作り出品している</p>	<p>職員文化祭の作品作りに参加され出品しています。</p>		
49	総合	<p>本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>コロナ感染防止の為、家族、地域の人々と交流が出来ていないが、施設内の行事は、職員と一緒に開催出来た。梅作りや、畑仕事等も出来た。職員が季節の花を飾ってくれ季節も感じられている。行事ごとに美味しい旬の物も頂いている。</p>	<p>職員)職員と一緒に、庭の梅ちぎりをを行い、梅ジュースと梅干を作りました。裏の畑の、サツマ芋も収穫予定です。</p>	<p>A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>・コロナ禍でも、人々との交流、又職員と一緒に梅漬けや季節を感じる行事などを取り組み、全て感心するばかりです。 ・規則正しい生活が出来ており職員の方々の目配り気配りでの対応が良く、家族の方々も大変喜んでおられていると思います。頑張ってください。きりしまの園のより良きあるべき姿に向けて、宜しくお願ひします。 ・以前は収穫祭を家族と合同で行なっていたようですが、コロナ感染予防のために家族の方との面会を制限されていたことは仕方のないことだと思います。窓越しでの面会やラインによるビデオ通話など工夫されている取り組みは評価します。今後も、施設利用について家族の方が安心できる取り組みをお願いします。 ・施設内で職員だけで行なう行事を開催したり、畑仕事なども行っている。コロナ終息後は家族や地域との交流を行なっているため、ほぼ出来ていると思う。</p>